



## 「首都圏外郭放水路」令和初の夏企画！ ～ついに公開された地下トンネルを探検しよう～

首都圏外郭放水路の社会実験見学会(第2弾)は、開始した平成31年3月23日(土)～6月末の約3ヶ月で13,651人(対前年度同期間の約3.0倍)の見学者が訪れ、好評を得ています。とりわけコースの一つである「立坑体験コース」(110分/3,000円)は予約稼働率が約96%と好調です。

見学会を主催する「首都圏外郭放水路利活用協議会」では、夏の特別企画として、第一立坑を下り、地下70mにあるトンネルのありのままの姿を体験いただく探検ツアーを企画しました。

実施日や予約の受付は下記のとおりです。

◆実施日 : 令和元年8月27日(火)、8月29日(木)、8月31日(土)の3日間

場所 : 首都圏外郭放水路(龍Q館) ※埼玉県春日部市上金崎720

募集受付: 8月1日(木)より、首都圏外郭放水路 公式HPまたは電話にて受付開始

首都圏外郭放水路見学会専用ダイヤル : 048-747-0281 (9:00~16:30)

コースの詳細は別紙のとおり

なお、マスコミの関係者の取材も受け付けております。

### 発表記者クラブ

竹芝記者クラブ、神奈川建設記者会  
千葉県政記者会、埼玉県政記者クラブ、都庁記者クラブ、春日部記者クラブ

### 問い合わせ先

#### 【首都圏外郭放水路に関すること】

国土交通省 関東地方整備局 江戸川河川事務所

副 所 長 岩崎 和夫 (いわさき かずお)

建設専門官 山田 英之 (やまだ ひでゆき)

電話 04-7125-7311(代表) 04-7125-7317(調査課)

#### 【春日部市に関すること】

春日部市役所

環境経済部 観光振興課長 添田 智則(そえた とものり)

電話 048-736-1111(代表) (内線7760)

建設部 河川課長 畑岸 清一郎(はたぎし せいいちろう)

電話 048-736-1111(代表) (内線3460)

#### 【夏企画(見学会)・見学会の取材に関すること】

東武トップツアーズ株式会社

営業推進部 副部長 望月 康紀(もちづき やすのり)

課長 森 正州(もり まさくに)

電話 03-3622-6506(直通)

## モニターツアー

いままでの見学会では満足できない貴方へ・・・

## 夏の特別コース 首都圏外郭放水路 地下トンネルコース

- ◆実施日時：8月27日(火) 13:00～15:00 (120分)  
8月29日(木) 13:00～15:00 (120分)  
8月31日(土) 14:00～16:00 (120分)

◆見学料金：4,000円(税込) ※モニター特別価格

◆定員：各20名

◆探検ツアーの内容：

- ①展示室 → ②調圧水槽(地下神殿) → ③第一立坑 → ④階段で地下へ →  
⑤第一立坑(地下70m) → ⑥地下トンネル(約60m)探検 → 折り返し(帰路) →  
⑦階段で地上へ → ⑧アンケート → ⑨解散

※今回のツアーでは、ヘルメット・ライト・長靴・軍手などを装備する必要があります。(用具はこちらでご用意いたします)。

※見学中は、地下神殿コンシェルジュの指示に従い安全な見学となるようご協力をお願いします。

※また、上記④⑦の移動では、約300段の階段を使用するため、自己の責任で階段の上り下りが可能な方のみご参加できます。なお、見学の対象者は、**小学4年生以上**とさせていただきます。

※小学4年生～中学生の参加者は、大人の同伴が必要です。(大人1名につき子ども2名まで)。

※小学4年生未満は、大人同伴でも見学会には参加できません。

※服装は上下ともに「水や泥はねで汚れる恐れ」があります。必要に応じて各自で「タオル・着替えなど」をご持参下さい。

※各自でごまめな水分補給をお願いします。

※見学会終了後、見学に関するアンケートにご協力をお願いします。

### <探検ツアーの流れ>



①展示室



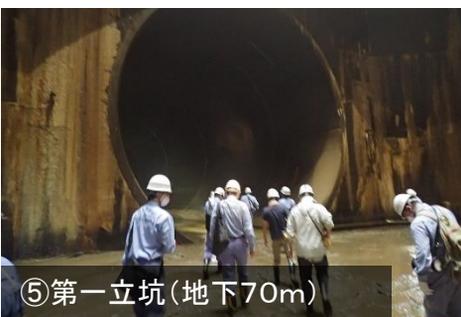
②調圧水槽(地下神殿)



③第一立坑



④階段で地下まで移動



⑤第一立坑(地下70m)



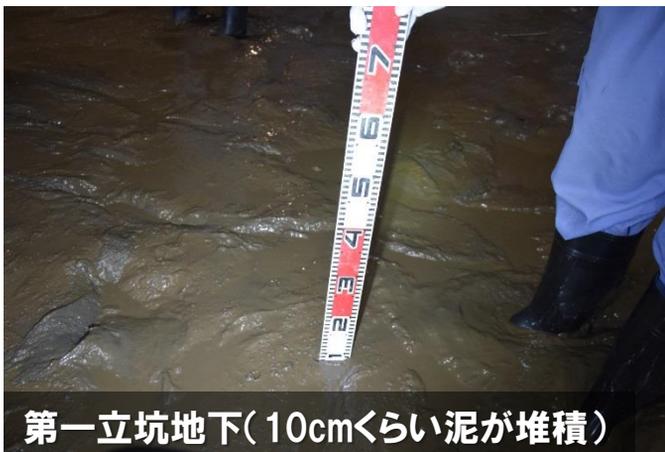
⑥地下トンネル探検(延長60m)

# (お願い) 地下トンネルを探検する際の服装について

・ヘルメット・ヘッドライト・長靴・軍手などは、こちらでご用意いたしますが、長靴を履くので、各自で靴下のご用意をお願いします。

・トンネル内や階段は、泥で服が汚れますので、探検時は汚れても良い動きやすい服装でご参加下さい。

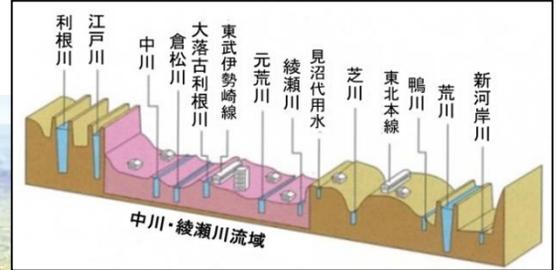
## <服装の参考例>





# 首都圏の地底50mを流れる世界最大級の地下河川「首都圏外郭放水路」

- 水がたまりやすい地形、急激な都市化により、浸水被害が頻発してきた中川・綾瀬川流域の浸水被害軽減を目的に整備
- 国道16号の地下50mに建設された延長6.3km・内径10mの地下トンネル、5つの立坑、調圧水槽（地下神殿）、排水ポンプ等で構成



- 平成4年度に事業着手、平成14年6月に3.3km区間で部分通水、平成18年6月に大落古利根川から江戸川までの6.3km全区間で通水開始

【事業経緯】

- 平成4年度 事業着手
- 平成5年3月 工事着手
- 平成14年6月 部分通水開始 (L = 3.3 km)
- 平成18年6月 全区間で通水開始 (L = 6.3 km)

【施設概要】

工事状況



シールドマシンによるトンネル工事



調圧水槽の建設工事



排水ポンプのガスタービンエンジン



排水ポンプの羽根車設置



トンネルの内径は最大10.9m



内径最大31.6m、深さ70mの縦穴第一立坑



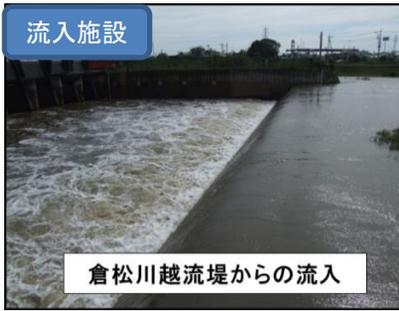
長さ177m、幅78m、高さ18m 59本の柱が立ち並ぶ調圧水槽（地下神殿）



4台のポンプで、25mプールの水を約1秒で排水（最大200m<sup>3</sup>/s）

# 首都圏外郭放水路の稼働状況

○首都圏外郭放水路は、部分通水から114回の貯留を行い、66回排水機場を稼働させ中川流域の洪水を江戸川へ排水（平成31年2月19日現在）。

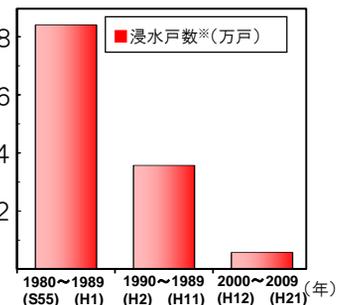


## 首都圏外郭放水路の整備など水害の軽減により産業立地を促進

○首都圏外郭放水路等の整備により、綾瀬川・中川流域では浸水戸数が激減。



1991(H3)年の水害の様子(春日部駅前)



※浸水戸数:48時間流域平均雨量100mm以上の出水を対象に、水害統計より集計

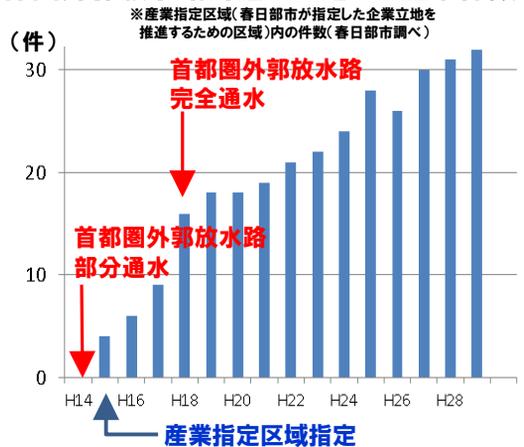
○「水害に強い都市基盤」を広報し企業を誘致し、物流倉庫やショッピングセンター等が立地。



「水害に強い都市基盤」を広報し企業を誘致(春日部市HP)



首都圏外郭放水路周辺に立地した企業件数※



進出企業からは、「水害に強いまちであると実感」などの声(春日部市HPより)



外郭放水路が通っているため、水害の発生の危険性がないと考え災害にも強いまちであると実感しております。  
(株)玉俊工業所  
<流通>